



熊本再春荘病院 H28年度 高校生の一日看護体験

看護協会主催、看護の日記念事業の一つとして毎年受け入れております！「高校生の一日看護体験」です。

震災の影響もあり、日程の変更はありましたが8月4日（木）26名の高校生が来てくれました。

「その人がよりよく生きることを支える看護」の現場を体験してもらいました。



初めは緊張していた高校生もユニフォームに着替えると、次第に笑みがこぼれましたね！

実際の看護体験の様子

『人とのコミュニケーションの大事さややりがいがとても伝わりました！』と！



各病棟に担当者を配置し、高校生が看護に対して少しでも興味を持ってもらえるよう、体験内容の企画から取り組みました。看護師と一緒に実際の日常生活のケアを行ったり学生同士で、血圧測定などの演習もやりました。

「人のシャンプーって難しいなあ…。」



「手浴…手だけでもお風呂に入った感覚になるんだな。」



「ちゃんと計れた？」

意見交換会の様子



意見交換会は、和やかな雰囲気の中で進学にあたっての質問や実際の働き方夜勤のことなどさまざまな質問があり、看護師の生の声を聞いてもらいました。



迷っていたけど、良い仕事だと思った。私は人と触れ合うのが好きなんだと感じた

看護師になりたいと思ったし、そのために一生懸命勉強しようと思った

企画した私たちもあらためて **看護のよさ、やりがい等**をかみしめる機会となりました。今後とも皆様に質の高い看護を提供できるよう精進していきたいと思っています。

また、たくさんの高校生に看護という仕事に興味を持ってもらいそして、この道を志し私どもの仲間となってくれることを願っています!!